

# いわてマリンサイエンスシンポジウム ～震災後の三陸の海の現在(いま)を考える～

参加費  
無料

## 【開催趣旨】

東日本大震災後の三陸の海は地球温暖化や地殻変動等により大きく変化し、水産業などの沿岸地域の産業や防災対策に大きな影響を与えています。今後、どのように変化し、私たちの生活にどのような影響があるか海洋・水産の専門の研究者の説明により、海洋の環境保全や資源保護等を考えるシンポジウムとします。

## 【講演内容】

### I 海はどう変わったか

「地球温暖化による海洋環境の変化と沿岸生態系に及ぼす影響について」

国立大学法人 東京大学 大気海洋研究所 大槌沿岸センター 藤井 賢彦 教授

### II 海底はどのようにになっているのか

「三陸沖の海底地殻変動の現在(いま)」

国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門 地震津波予測研究開発センター  
地震予測研究グループ 飯沼 卓史 グループリーダー

「科学で海洋鉱物資源を捜す:東北沖に有望資源はあるのか?」

国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋機能利用部門 海底資源センター  
鈴木 勝彦 センター長

### III 海にすむ生物はどのように変化しているか

「岩手県の食卓に上る三陸沿岸の水産物」

国立大学法人 岩手大学 三陸水産研究センター 下瀬 環 教授



## 【日時・会場】

日時: 令和6年9月14日(土) 13時～16時

場所: 岩手教育会館2階ホールA 〒020-0022 盛岡市大通一丁目1番16号

対象: どなたでも参加可能です。

定員: 150名(先着順)

**参加申込: 下記のQRコードまたはリンクから参加者申請フォームの入力をお願いします。**

申請フォームでの申し込みは、9月10日を締切りとしますが、当日参加も可能です。

QRコードまたはリンクを使用できない方は、問い合わせ先のメールかFAXに、所属、氏名、電話番号を記入のうえ申し込みください。(申込みのデータは当シンポジウムでの用務のみ使用します。)

## 【主催・後援】

主催: いわて海洋研究コンソーシアム、岩手大学三陸水産研究センター

後援: 岩手県、INS海洋と社会研究会

参加者申請フォーム

URL: <https://forms.office.com/r/jPegrDiSkZ>



国立大学法人

岩手大学  
IWATE UNIVERSITY

問い合わせ先:

岩手大学 釜石キャンパス事務室 田村 中村  
〒026-0001

岩手県釜石市平田第3地割75-1

TEL: 0193-55-5691 Fax: 0193-36-1610

Mail address: [tamurana@iwate-u.ac.jp](mailto:tamurana@iwate-u.ac.jp)